

平成31年第一回定例会(2月18日)

一般質問で質問しました。

質問の概要をお知らせします。

## 1. 国の統計の不適切処理について

### 【質問】

本市への影響について

本市独自の統計の状況について

統計調査についての認識について

### 【回答】

統計調査についてのご質問にお答えいたします。もとより統計は、行政や民間企業、研究機関などで、様々な意思決定や企画立案における基礎的なデータとして、大変大きな役割を果たしているものと認識しております。

現在、本市が実施する様々な統計調査につきましては、定められた手続きに則り適切に実施されているものと理解をいたしておりますが、私といたしましても、引き続き、適正な業務の執行に努めてまいりたいと考えておるところです。

また、毎月勤労統計調査の問題に関しましては、本市の経済統計であります市民経済計算に影響が生じることになります。過去の雇用保険の給付額等が変更されることに伴う影響につきましては、それぞれ所管する省庁において精査しているところであり、今後示される具体的な対応方針に基づき、適切に対処してまいります。

また、それ以外のその他の国の統計調査につきましても同様に、国の調査結果を踏まえ、必要な対応をとってまいります。(副市長)

## 2. 元号改正に伴う10連休について

### 【質問】祝賀行事について

### 【回答】

皇太子殿下のご即位への祝意に関する本市の取り組みについてです。

震災以降、天皇陛下とともに、被災地に寄せてくださった皇太子殿下のお気持ちは、復旧・復興の道筋を探る私たちにとって大きな支えとなりました。

このたびの皇太子殿下のご即位に際しましては、108万市民の皆様方とともに、心からのお祝いを申し上げるべく、各庁舎での国旗掲揚のほかに、市民の皆様方が祝意を表す記帳所の設置などを検討してございます。

平成の時代に次ぐ新たな時代の幕開けを、喜びと復興への気概とともに迎えるために、その機運を盛り上げてまいりたいと考えてございます。(総務局)

### 【質問】

公共施設の休館と状況の見通しについて

### 【回答】

本年4月27日から5月6日の期間における本市の公共施設の開館状況等についてお答えをします。期間中、各施設につきましては、「国民の祝日に関する法律」に定める休日として、それぞれ条例等に定めるところにより対応します。

具体的には、体育館などのスポーツ施設、図書館、博物館、八木山動物公園をはじめとした市民利用施設につきましては、通常の日と同様、開館いたす予定で区役所・総合支所等につきましては閉庁いたしますが、婚姻や死亡の届出などは、守衛室にて受け付けるほか、住民票の写しや印鑑登録証明書等の発行は、一部を除く自動交付機とアエル5階の仙台駅前サービスセンターの窓口が、4月27日、28日、5月5日の3日間、ご利用いただける予定です。これら期間中の対応につきましては、4月の市政だより、市のホームページにて市民の皆さまにお知らせしてまいります。(総務局)

### 【質問】

保育園及び医療機関の対応について

### 【回答】

10連休の期間における医療機関の対応に関するご質問にお答えします。

初期救急医療を担う急患センター、北部急患診療所、夜間休日こども急病診療所につきましては、通常の日と同様の診療を行うこととしております。また、入院が必要な患者を受け入れる二次・三次救急病院も対応します。

10連休中に外来診療を行う病院や、地域のクリニックも相当数あると伺っておりますので、引き続き情報収集に努め、市政だより等により適切に市民の皆様方に周知を図ってまいりたい。(健康福祉局)

### 【回答】

ゴールデンウィーク期間中の休日保育の対応についてのご質問にお答えします。

市内の保育施設の多くが9連休となり、その間、就業等により家庭での保育が困難となる場合には、休日保育を利用いただくこととなりますが、保護者の皆さまからは昨年末ごろから、その内容についてお問合せをいただいているところです。

そのため、本市といたしましても、早期に準備を進める必要があると考え、休日保育を実施していただ



ている事業者の皆さまとも調整し、市内14ヶ所の保育園でのべ873人、1日あたり97人分の受入れ枠を確保いたしました。

昨年のゴールデンウィークでは、7ヶ所の保育園でのべ417人、1日あたり約70人の利用実績がありましたので、今回はそれに3割ほど上乘せした実施体制を整えたところです。

このため、一定のニーズには対応できるものと考えておりますが、なお、今後実際の申込み状況を注視し、必要な場合には、さらなる対応が可能かどうか検討してまいります。(子供未来局)

### 【質問】

授業時間の確保について

### 【回答】

10連休に伴う授業時数の確保についてです。

本市においては、今年度も多くの学校において、授業時数確保のために長期休業中に授業日を設定するなどの工夫をしているところです。来年度につきましても、学校の実情に応じた工夫を重ねることにより、必要な授業時数が確保できるものと考えています。

教育委員会といたしましても、各学校における授業時数確保に向けた工夫について共有し、支援を行ってまいります。(教育局)

### 【質問】

想定される経済効果について  
観光プロモーション等について

### 【回答】

本年のゴールデンウィークにおける経済効果や観光プロモーションなどについてお答えします。

期間中の本市の宿泊者数は、国の関係団体の予測によりますと、最大で前年比約1.5倍になると見込まれており、観光庁の共通基準などを用いて大まかに試算しますと、約10億円の消費押し上げ効果が

期待されます。

本市といたしましては、GW期間中、るーぷる仙台バス停での、文化観光局職員などによる観光案内や現在調整中のイベント等の実施も含め、誘客の促進に取り組んでまいります。

一方で、市内宿泊施設などでは、いわゆる「GW疲れ」による落ち込みが課題となっていることから、連休後の平日や梅雨時などの閑散期対策も重要であると考えており、交流人口ビジネス活性化戦略の柱の一つに位置づけ、様々な取り組みを展開してまいります。(文化観光局)

### 3. 地域の交流・活動の場の確保について

地域の交流・活動の場の確保についてのご質問にお答えします。

市民の皆様が主体的に地域づくりに取り組むためには、交流・活動する場の確保も重要であると認識いたしております。

新年度は、集会所の新築や借り上げ等について、資金の準備ができた町内会をお待たせすることのないように予算を確保するとともに、現在検討を進めている市民センターの地域優先利用の見直しについても、可能なものから早期に着手してまいります。

施設の整備以降も開発が進み、人口が増加あるいは圏域が拡大している地域がありますことは承知をしております。

現在、地域施設の維持更新にあたっては、地域の声を伺いながら、複合化をはじめ、様々な工夫を行っています。

それぞれの地域特性等も十分に勘案しながら、市有財産の有効活用や、民間の力をお借りした施設の設置・運営なども含め、知恵を絞りながら交流・活動の場の確保に取り組んでまいります。(市民局)

### 【連絡先】

〒981-3122

仙台市泉区加茂1-47-2-2F

FAX 022-702-3967

E-mail: onoken0329@yahoo.co.jp



### 仙台市議会議員 おのぞら健 プロフィール

昭和47年3月29日 仙台市に生まれる。AB型。

#### ■学歴

泉市立加茂小学校(5期生)卒業

泉市立加茂中学校(6期生)卒業

仙台高等学校(42期生)卒業

大阪芸術大学芸術学部(学士)卒業

宮城大学大学院事業構想学研究所(修士)修了

東北大学大学院工学研究科博士後期課程退学

#### ■職歴

株式会社藤崎に入社し社会人生活をスタート。

会社役員、NPO法人理事を経て

仙台市議会議員(平成19年初当選、平成23年・平成27年再選)。

議会においては現在、健康福祉委員会委員長、

子育て環境調査特別委員会委員長、

また、仙台市統合計画審議会委員、仙台市福祉整備委員等を務める。

#### ■家族

父(元県職員)・母(主婦)・妹(会社員)(加茂地区在住)

妻(公務員)・長女(小学3年生)・長男(小学1年生)

(泉パークタウン在住)

愛する仙台のため  
日々頑張ります。  
これからもよろしく  
お願いします。

